

授業コード	ナンバリング	開講時期	単位
61050a	C1L104	2024年度前期	2単位
科目名	保育原理		
担当教員	岩本 登美子		
資格・免許との関連	保育士資格取得のための必修科目		
学修内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育の理念を学ぶ。</li> <li>2. 保育所保育指針幼稚園教育要領 幼保連携型認定こども園教育・保育要領の基本を学ぶ。</li> <li>3. 保育の内容と方法の基本について学ぶ。</li> <li>4. 保育の歴史の変遷について学ぶ。</li> <li>5. 保育の現状と課題について考察する。</li> </ol>		
学修成果・到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育の理念について説明ができる。</li> <li>2. 保育の内容や方法と保育所保育指針や幼稚園教育要領や幼保連携型認定こども園教育・保育要領の関係について説明できる。</li> <li>3. 子どもの発達過程と保育の関係について説明できる。</li> <li>4. 現代社会における保育の位置づけと課題について説明できる。</li> </ol>		
授業計画		事前学修及び必要時間	事後学修及び必要時間
第1回	保育を学ぶということ (保育について)	教科書第一章を読む(2時間)	保育について復習する(2時間)
第2回	子ども理解	教科書第二章を読む(2時間)	子ども理解について復習する(2時間)
第3回	子どもの観・保育観	西欧・日本の保育思想を調べる(2時間)	西欧の保育思想・日本の保育思想をまとめる(2時間)
第4回	保育の理念を支える法規	教科書第4章を読む(2時間)	講義の内容をまとめる(2時間)
第5回	幼稚園・保育所・認定こども園の制度と機能	幼稚園・保育所・認定こども園の制度と機能について調べる(1時間)	幼稚園・保育所・認定こども園の制度と機能についてまとめる(2時間)
第6回	保育の場	保育の場について調べる(1時間)	保育の場についてまとめる(2時間)
第7回	保育の目標と内容	「3つの指針」「3つの資質・能力」「育ってほしい10の姿」について調べる(1時間)	今までの講義についてまとめる(3時間)
第8回	保育の方法	保育所保育指針の保育所に関する基本原則を読む(1時間)	保育所保育指針で理解した内容についてまとめる(3時間)
第9回	子どもの発達と保育	子どもの発達について調べる(1時間)	子どもの発達について理解したことをまとめる(3時間)
第10回	保育の計画と評価	保育に計画があるのはなぜか調べる(1時間)	保育の計画に学んだことについてまとめる(3時間)

第11回	子どもの育ち・学びの連続性	「幼児教育」と小学校教育」の違いについて調べる(2時間)	幼・保・小連携についてまとめる(3時間)	
第12回	日本の保育の現状と課題	日本の保育の現状について調べる(1時間)	日本の保育の課題についてまとめる(3時間)	
第13回	子育て支援	子育て支援の必要性について調べる(1時間)	幼稚園・保育園に求められる子育て支援についてまとめる(3時間)	
第14回	海外の保育事情	海外の保育について調べる(1時間)	授業内容の要点をまとめる(3時間)	
第15回	保育者の在り方	保育者に求められるあり方についてまとめる(2時間)	今までの講義についてまとめる(3時間)	
定期試験内容・方法について				
教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
生活事例からはじめる 保育原理	神蔵幸子 宮川満寿美 中川秋美	青踏社	978-4-902636-44-4	
参考書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
保育所保育指針解説	厚生労働省	フレーベル館		
幼稚園教育要領解説	文部科学省	フレーベル館		
幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説	内閣府、文部科学省、厚生労働省	フレーベル館		
成績評価方法・基準				
評価方法	評価割合	評価基準		
レポート課題	50%	理解度		
授業内課題	30%	理解度及び考察力		
平常点（受講姿勢、課題提出等含む）	20%	積極性、授業参加姿勢		
備 考				
フィードバック	授業時に適宜コメントする			
実務経験のある教員による授業科目	実務家教員である			
授業内容（実務家教員）	保育現場で保育経験があるため、その経験を活かし、「保育とは」について学びを深める。			